

意外と簡単！

材料はほぼ百円均一で揃えられます！

設置していますか？

外猫用トイレ



飼い主のいない猫や地域猫の世話をするにあたって、近隣の理解を得ることや不妊去勢手術を実施することと同じくらい大事なのが、糞尿の始末です。糞尿の被害が発生すると、猫は地域の迷惑者と認識されてしまい、世話をすることについて理解してもらえなくなるなど悪循環になってしまいます。

糞尿の被害を少なくするために、外猫用トイレを設置してみましょう。

外猫用トイレの作り方

【準備するもの】

- プランター（できれば広く浅いもの）
- 底網シート
- 土または砂（できれば水はけがいいもの）
- スコップ
- またたび粉
- 猫の糞（あれば）



①プランターに底網シートを入れ、土または砂を入れます。

②なるべく雨に濡れない場所に設置し、猫の糞を置いてトイレと認識させます。

③猫が糞をしていた場合は糞をとって、土を掘り返しておきましょう。土を柔らかくすることで、猫が土を掘り返しやすくなります。

※においがするときはペット排せつ用の消臭剤を使用しましょう。

※少量のまたたび粉を土に混ぜると、猫が寄ってきやすくなります。

※またたび粉はホームセンター、ペットショップで購入できます。

※写真提供：カツネコ



【担当】

葛飾区保健所 生活衛生課 生活衛生係

TEL:03-3602-1242